

千草群像

# 生命の行方

遠藤節子 (工房阿列布管理者)

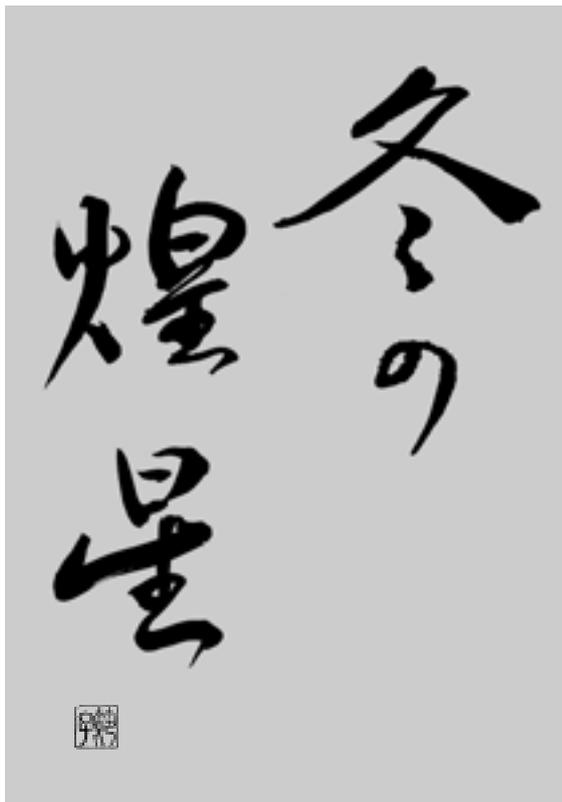
高齢者の現実には核家族の中  
でどのようになっているの  
か、その一端を垣間見るよう  
な出来事があった。

脳梗塞がおきていたのに、  
それに気づかずに暮らしてい  
た一人暮らしの女性Aさん  
(84歳 義母の友人)。なん  
だか様子がおかしいと義母と  
友人で家をお尋ねしたら、具  
合が悪いと広いお宅の一室で  
じっとしていた。掛かりつけ  
の医師は？ご家族は？の問い  
にも無反応。一人にして置け  
ず、日曜日だったが仕方なく  
休日指定病院へ車で向かい、  
夕方4時ごろ受診。結果、脳  
梗塞になっていることを画像  
で見せられ、仰天、驚いてし  
まった。私たちは親戚でも兄  
弟でもないことを伝え、それ  
でも自宅に帰すことが出来な  
いのなら、どこか入院できな  
いか尋ねてみたら、「知らん！  
私がやれるのはここまでだ！

あとは某病院(精神病院)に  
でも行って！」と微塵の情も  
なく問答無用だった。行くあ  
てもなく、午後5時過ぎ、義  
母宅にAさんを連れてくる。  
それからAさんの友人、知人  
を頼り、ようやくご親戚と  
連絡が取れ来ていただいた。  
一日の流れを説明。ご親戚も  
一刻も早く入院が必要と判断  
されたようで(ご親戚も医師)、  
数か所に電話で入院の依頼を  
したが、どれもダメであった。  
絶望の時間帯であった。

この医師曰く「ああ、いわ  
き市の医療の崩壊は本当だ  
な、本当に崩壊しているな  
あ……」とがっくり肩を落  
としていた。夜8時頃、ご自  
宅にAさんを連れて帰られた。  
翌日は入院できて一段落。

一日の流れでご親戚の医師  
ならずとも「この町の医療は  
崩壊しているのかも」を実感  
した。



「今月の言葉」あまり積雪がない当地でも雪が10センチメートルほど積もり視覚的にも寒さを感じた。如月を「衣更着」というのも分かる気がするが、その雪も一三日で終わった。一方、オリンピックが行われているバンクーバーでは、高橋大輔選手が銅メダル、浅田真央選手は銀メダルに輝いた。世界中が見守る晴れの舞台上で一発勝負するアスリートたちのメンタリティーは何と強靱なんだろう。それに比べて我が々の日々のフレッシュななにか、小さい、小さい……【文／表紙 遠藤節子】

【絶対の基本理念】 最終目標である「親亡き後の施設」建設に向け、新たな歩みを踏み出した私たちの絶対の基本理念として  
明文化し、支援の拠りどころと致します。

無私(私が、私のがの心のないこと)  
愛(大切に作る心、思いやる心)  
内省(深く自分をかえりみること)

2

月号

2010年2月15日発行  
VOL.12 NO.2  
(通巻112)

平成22年 新年会開催

# TSK おりいぶ人



社会福祉法人 <sup>あいとく</sup> 愛篤福祉会・<sup>おりいぶ</sup> 工房阿列布  
〒973-8407 いわき市内郷宮町峰根 65-187  
TEL.0246-36-3944 FAX.0246-36-3922  
e-mail: olive-f@amber.plala.or.jp

TSK  
おりいぶ人  
1部 ¥100  
(会員は会費に含む)

毎月15日発行  
編集者 〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町峰根65-187  
社会福祉法人愛篤福祉会 工房阿列布  
発行所 〒981-0907  
宮城県仙台市青葉区高松1-4-10  
東北障害者団体定期刊行物協会

おりいぶ1号館 〒970-1151 いわき市好間町下好間字鬼越24-10 TEL.0246-36-3976 FAX.0246-36-3986  
茶房おりいぶ 〒970-8026 いわき市平字中町7-2 TEL FAX.0246-25-3977

おりいぶ後援会は、工房 阿列布を市民の立場から物心両面で支援するボランティア団体です。

一月九日、カルチェドシヤン・ブリアンにおいて一〇名の皆様にお集まりいただき、愛篤福祉会・おりいぶ後援会、

# 平成22年 新年会



## 思いがけない来訪者

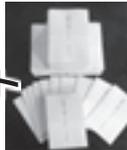
二月十八日、阿列布で行っているリサイクルせっけん事業が、福島県内のエコな取り組みを紹介している番組「もったいなすびのエコひいき」で取り上げられることになりました。

せっけんの製造工程や小学校の総合学習で行っているブラックライトを使っての実験を紹介しました。

## 障害者総合福祉法(仮称)の制定に向けて

民主党政権は、現在の障害者自立支援法を廃止し、新たに障害者総合福祉法(仮称)を制定することをマニフェストに掲げています。鳩山首相を本部長に「障がい者制度改革推進会議」が設置され、二〇一三年八月までに新たな制度がスタート出来るように定期的に会議が行われています。

## 本のプレゼント



おりいぶ後援会の会員でもある根本恵子さんより一〇〇冊の本のプレゼントを頂きました。タイトルは「天使の着ぐるみ」早速利用者の皆さんと職員に配布させて頂きました。

安齋理事と仮装した職員より、会場の皆さんのエールで新年会を締めくくりました。



の皆さんもとても晴れやかな笑顔を見せていました。これからも阿列布と一緒に頑張りましょう。

保護者会の共催による新年会が開催されました。今年も四名の方が新成人として大人の仲間入りをしました。会場に集まった皆さんと門出のお祝いを行い新成人

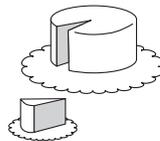


## 内郷公民館文化祭に出店します。

日時 平成22年3月6日(土)、7日(日)(2日間)  
午前10時～午後3時

場所 内郷公民館

好評の食パンや詩符音ケーキ等を販売する予定です。皆様是非、お越しください。



寄附者名簿(物品寄附含む) 平成22年2月

- 三菱ふそうトラック・バス(株)東北ふそう
- 福島様、菅本晴代様、栗原淳子様、
- 金田静子様、五十嵐八千代様、
- 田辺るみ子様、只野京子様、根本恵子様、
- (株)テレビユー福島様、遠藤睦子様、
- (有)北海道ファーム様、鈴木みち子様、
- 遠藤法子様、鹿野やす子様、
- 小野美千江様、野口孝寛様、馬場英子様、
- 志賀正弘様、常磐バッテリー(株)様、
- 高倉裕子様、樽石キミ様

平成21年度

## 下半期利用者発表会開催

日時 平成22年3月26日(金)  
午前11時30分～午後1時  
場所 スパリゾートハワイアンズ  
ラピータ  
参加費 2,000円

参加ご希望の方は、担当者までご連絡をお願い致します。  
(☎36-3944 坂井・寒河江)